

## 理学部 情報科学科

---

### 教育研究上の目的

情報科学科は、コミュニケーション能力、一般教養、及び情報倫理を修得すると共に、21世紀の知識情報社会を担う情報技術者に求められる情報科学の強固な基礎知識と考え方、新しい価値を産み出す応用力を体得した人材の育成を目的とする。

### 教育目標

本学の教育目標及び本学科の教育研究上の目的等を踏まえ、理学部情報科学科では情報科学を基軸として多角的な視点で問題解決を図ることができる人材の育成を教育の目標としています。

情報技術の進歩や変化は極めて急速であり、世界に存在し認識されるものはすべて情報処理の対象となっています。また、多様化する社会の中では情報の分野でも人と環境に配慮することが求められます。これからの情報技術者には専門知識と技術のみならず、固定観念にとらわれない柔軟な発想と行動で局面を切り拓くための総合的な問題対応力が求められています。

さらに、21世紀の知識情報社会で主導的かつ創造的に仕事を遂行し続けていくためには生涯にわたる持続的な学習が必須であり、そのための土台として教養や基礎学力が極めて重要です。これらを身につけることで社会に出てからも状況変化に応じた能力向上を自ら行い、様々な場面で多彩な形で社会に貢献することができるようになります。

本学科では、講義型科目や演習型科目などが適切に配置されたカリキュラムを通して、そのような能力を養うことを教育目標として定めます。

### ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

本学科の教育課程において卒業要件単位を修得した者は、次に掲げる教養、知識、能力を身につけていると判断され、学士(理学)の学位が授与されます。

#### 1. 自立した良識ある市民としての判断力と実践力

- (1) 人間、社会、自然に対する幅広い視野を身につけている。
- (2) 情報に対する多元的な素養と確固たる倫理観を培っている。

#### 2. 国際的感性とコミュニケーション能力

- (1) 幅広い教養と外国語能力を身につけ、国際的感覚を培っている。
- (2) 社会人の基礎能力としてのコミュニケーション能力を身につけている。

#### 3. 時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能

- (1) 知識情報社会に遍在する様々な問題を情報科学の視点から発見する能力を身につけている。
- (2) 発見した問題を分析・統合する論理的思考力と問題の本質を整理し表現する能力を身につけている。
- (3) 知識情報社会に遍在する様々な問題に対する具体的な解を設計し実現する能力を培っている。

### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学科では学生の多様な素質や関心に柔軟に応じられる教育課程を用意しています。基礎と応用を共に重視し、これからの知識情報社会を担う技術者として生涯にわたって通用する基礎を与えるために、以下に示した方針に基づいて教育課程を編成しています。

#### 1. 教育課程の編成・実施

- (1) 社会人の素養としての人間や社会に対する理解力、あるいは他者とのコミュニケーション能力を獲得するために、人文・社会系の科目、外国語科目及び「FYS(ファースト・イヤー・セミナー)」やキャリア形成科目等を教養科目として開講している。

- (2) 情報科学の基礎をなす科目を必修科目として低学年に配置し、情報科学の素養を確実に身につけた上で時代に即応した専門知識を培う編成としている。
- (3) 理学の基礎を確実にし、情報についての多角的な視点を獲得するために、他学部・他学科の科目を選択科目として配置し選択履修できる編成としている。
- (4) 情報科学の基礎理論から先端応用まで広く学べるように、選択専門教育科目を体系的に配置している。

## 2. 教育の方法と評価

- (1) 演習・実験科目の充実や情報ゼミナール・卒業研究を通して、少人数制の丁寧なかつ双方向の教育を実現し、原理・原則に基づいた思考習慣を養っている。
- (2) 単位制度の実質化を図るため、成績評価の方法及び基準を明確化し、成績評価を厳格化しています。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

### 1. 大学教育によって培う能力

- (1) 本学科は、現代の知識情報社会を担う情報技術者に求められる情報科学の強固な基礎と自在な応用力を身につけた人材を育成します。

### 2. 本学科の求める入学者

- (1) 高等学校卒業程度の数学、英語、国語等の基礎学力を有して、新しい勉学の場で自主的・積極的に学ぼうとする明確な目的意識と学修意欲を持つ人
- (2) 情報科学を専門的に学び、修得した考え方や知識を社会に応用しようとする目的意識と学修意欲を持つ人
- (3) 情報科学に対する強い興味と探究心を持ち、これらについて深く研究する意欲を有する人

### 3. 高校までの能力に対する評価（選抜方法）

- (1) 本学科では多様な入学試験を実施することにより、高等学校での学習を通じて大学での学びに必要な基礎学力と論理的思考力を身に付け、また、情報科学に対する強い関心と高い学修意欲を持つ学生を受け入れます。